



# 株式会社ヒロハマ 社内報

## 令和4年度年間表彰者

<b>優秀賞</b>	鶴野 卓	千葉工場技術課	金型製作・修理後も責任感を持って丁寧に対応。業務の幅も拡張、金属プレス技能士1級合格
<b>功労賞</b>	岡本 誠	製品研究所	44年の貢献。工作機械操作・金型製作方法等の技術伝承に尽力。他部署にも的確なアドバイス
<b>努力賞</b>	西脇 景子 杉持 保子 田向 沙樹 南 隆志	大阪工場品質管理課 千葉工場製造課 経理部経理課 大阪工場製造課	検査室クレーム撲滅に向けてルールの維持管理や改善提案の聞き取りなどのフォローで達成に貢献 検査作業のみならず進んでオペレート業務を覚え、チョイ停復旧もするなど生産性向上にも貢献 きわめて早い段階から単独で滞ることなく業務遂行。経験を生かしてサイト①14001業務を改善 様々なトラブルがあっても粘り強くC-20ライン稼働率80%を維持。他ラインへも惜しみなく応援
<b>奨励賞</b>	林田 由美 高倉 早百合 宮路 一史 段塚 海	大阪工場製造課 千葉工場製造課 大阪営業所営業課 大阪工場製造課	多岐にわたる検査作業の全てにおいて時間を無駄にしないよう工夫。N-12ラインの稼働準備も コロナ禍で、多くのキャップ・プロケタラインをフォロー。仕事の流れを理解して先回りしての業務遂行 3回あった最重要課題の値上げ交渉において相手の立場と当社の意向を勘案して確かな結果 C-8ラインをメイン担当としながら他のラインも応援し省人化に貢献。画像処理自社製作にも貢献

12月迄業績	計画	実績	差異	%
売上	412,582	403,780	-8,802	97.9%
営業利益	11,901	15,463	3,562	129.9%

### <初の売上40億円到達/営業利益は計画クリアの1億5,464万円>

2023年に入りヒロハマは新年度ということで新たなスタートを切りました。皆さんも新たな気持ちで過ごされているかと思います。2022年度の業績がまとまりましたので、お知らせします。

#### 【2022年度業績】

売上:計画41億2,582万円 ⇒ 実績40億3,780万円 **未達**

営業利益:計画1億1,901万円 ⇒ 実績1億5,464万円 **達成**

売上は景気の回復が不十分のなか奮闘し、計画未達ながらも初めて40億円を超えることができました。営業利益は計画クリアで申し分ない結果。これもコロナ未だ収束しない厳しい情勢のなか、工場では「安定供給」「クレーム抑制」「仕入品値上げ抑制」、営業では「価格転嫁」「新規品獲得」に努めてもらい、全社で成果を得た賜物です。

#### 【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故0件:年間5件**未達**※千葉4件、大阪1件

2021年ゼロ災から一転、非常に残念な結果となってしまいました。2023年は経営基本方針の最上段へゼロ災を掲げ全社で改善を図っていきます。

品質クレーム:全社年間22件以内 ⇒ 年間22件**達成**

千葉15件以内の目標に対し17件**未達**、大阪7件以内の目標に対し5件**達成**。

当落線上でしたが何とか目標件数以内で達成しました。2021年の年間33件から11件減少です。2023年は目標件数を21件にハードルを上げ、更に品質安定を目指します。

納期遅れ:年間ゼロ ⇒ 年間1件**未達**

(PS八街307PPトックリ不具合)

コストダウン:年間5,250万円以上 ⇒ 6,561万円 **達成**

新規品売上:年間1億2,200万円⇒実績1億4,294万円 **達成**

### <人を生かす経営>(6)

#### 【1】独立自尊(6)

#### ③他者依存からの脱却(1)

#### 精神的自立

自ら変わる力があるはずなのに、その力を発揮しないケースとして他者依存のマインドがあります。分かりやすいのは精神的に自立していないケース。ちょっと難しい局面になると逃げてしまう。誰しもそうした傾向をどこかで持っているのではないのでしょうか。「あんまりやりたくないな。誰か、やってくれないかなあ」と思うことって、結構ありますよね。そんな時「自分は逃げているのではないか?精神的に幼いのではないか?」と自分自身に問いかけることも必要です。

困難なことに取り組むことで得られる達成感や自己成長の機会を、自ら放棄することがないようにしましょう。

#### 人のせい周りのせい

この他者依存のマインドに、案外気づかずに陥ってしまうこともあります。うまくいかない時に「人のせい周りのせい」にし

12月単月 (単位:万円)	売上		営業利益		営業利益累計	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
東京営業所	22,521	21,965	427	1,860	6,193	13,083
千葉工場	21,094	23,247	355	-525	5,304	2,326
大阪営業所	13,022	13,528	45	1,066	897	4,396
大阪工場	10,188	9,620	-84	-573	-493	-4,341
全社	35,543	35,493	743	1,828	11,901	15,464

稼働率:千葉年間81% ⇒ 81.3% **達成**

大阪年間79% ⇒ 78.4% **未達**

大阪未達ながらも新ラインングライン立ち上げの中、健闘してくれました。

#### <ドロシー・ロー・ノルト博士著「子は親の鏡」からの学び>

最近目にした、ドロシー・ロー・ノルト博士著の「子どもが育つ魔法の言葉」に感銘を受けました。これは、親の言動がいかにも子どもに影響を与えるか、を綴られている世界37か国語に翻訳されているそうです。

例えば、「子どもは批判されて育つと人を責めることを学ぶ」「子どもはほめられて育つと人に感謝するようになる」「子どもは努力を認められて育つと目標をもつようになる」など。

私には現在幼い子どもがいますので、そのまま当てはまり参考になりました。それと、読んですぐに気が付いたことは、これは親と子以外にも当てはまるのでは、ということです。試しに親を上司、子を部下に置き換えてみても何も違和感がありません。知らずのうちに自分は「上司の鏡(かがみ)」で影響を受けていることを自覚し、良いところ、学ばべきことは活かしていく。また、自分が「部下の鑑(かがみ)」になっているか、かえりみることもポイントかと思いました。悩んでいるときにこそ、また読みたい書籍でした。

1/23 廣瀨 庄一郎

てしまうケースは、その典型。確かに、周りの人も完璧にやってくれているわけではない。だからうまくいかないんだ、自分は悪くない、と自分の中では完全に論理が成り立っているわけです。

「しかし」と、ここで考えなくてはなりません。相手に足りないところがあるのは間違いなかもしれない。だけど、それはそれとして、自分はベストを尽くしていたのか?ということです。「動いてくれていなかった」としても、動くような働きかけはしたのか。「理解してくれなかった」としても、理解できるような伝え方をしたのか。ということです。

#### 責任自分論でこそ成長

「人のせい周りのせい」にしていますと、うまくいかないことの原因は周りで完結しています。次につながるプラスの要素は皆無です。

自分を振り返って足りなかった部分を明確にしてこそ、つまり責任は全部自分にある、少なくとも責任の一端は自分にもあると考えるとこそ、より高いレベルをめざそうとする方向へと進んでいくことが出来ます。

1/24 廣瀨 泰久